

東海大学放送研究部 OB 会
平成 26 年度 第 7 回合同役員会議事録



日 時 : 平成 27 年 3 月 7 日 (土) 15 時 30 分～17 時 20 分
場 所 : 東海大学同窓会館 3F 東海大学出版会 会議室
出 席 者 : 木村、小林、吉田、橋本、山田、坂代、佐藤(貴)、佐藤(一)
現役 : 川井委員長、佐々木副委員長、小城副委員長、松浦技術局長、
板場総務局長、奥山会計局長、塩沢議長、上田副議長、
佐々木 OB 会連絡担当 (副委員長兼務)、渡部前 OB 会連絡担当、
金子文連委員
以上 8 名+11 名

議 題

1 OB 会連絡担当増員について

(提案理由)

- ・これまで、OB 会連絡担当は 1 名推薦してもらっていたが、ほとんど 3 年生が担当していた関係で、部内の仕事が多くなるとなかなか OB 会に手が回らなくなると考えられるので、3 年生 1 名、2 年生 1 名として 3 年生を主担当、2 年生を副担当とし、翌年は 2 年生の副担当が主担当となるようにすると、継続性が出てくると思うが・・・
- ・この提案の趣旨は「OB 会との「継続性」を保つために 2 期務めてもらいたい」との気持ちからである。
- ・上記提案に際し、現役からは 2 月の合宿時に次年度の役員候補者をすでに決めている関係で、問題ないとの快諾を得て、今年度から佐々木茂 (3 年) 君を主担当、小城駿平 (2 年) 君を副担当としても特に問題ない。との回答を得た。

次の議題に入る前に OB 会事務局より次の質問をした。

- Q 1 現在の放送研究部の部費はいくらか？
1,500 円/月
- Q 2 合宿は年何回開催しているのか？また、その費用は？
2 回/年、費用は全額個人持ち
- Q 3 渉外等で都内等に出かける場合の交通費等はどうなっているのか
交通費は部費で賄っている。渉外局長の交通費は全額負担。
部内で渉外に出る場合は片道分だけ負担し、領収書を発行している。
- Q 4 懇親会やコンパ等の実施回数。
イベントをやるたびに実施。新入生歓迎会、建学祭打ち上げ、追出しコンパなどで大体、6 回/年。費用はすべて個人負担。

Q 5 放送研究部が持つ「機材リスト」を作っているか？

現在は作っていない。→ 購入先リストを作ることは大事なこと。

Q 6 文連会費が大体いくらくらい出ているのか？

放研の場合 : 前期・後期 約 300,000 円 … (2014 年度実績から)

2 「OB 会規約」ならびに「会計報告」について

上記質問を踏まえて次の 2・3 の議題について検討し、次の世代へお互いに継承していきたいと思うが、名称や呼び名については若干の改正や訂正はあると思う。

(提案理由)

- ・基本的な考え方としては OB 会と放送研究部が内容を共有し、それらを継承することにある。

(以降は配布資料を基に内容を読み上げ説明を加えた)

- ・第 6 項については上記議題 1 の内容であることを確認。
- ・第 7 項については上記質問を確認のうえ、OB 会として「費用の使途については必ず、領収書を揃えて報告をすることが社会人として常識」また、会計報告により OB 会としても「活動支援金」の増額等検討資料として正確に把握することもできる。
- ・第 8 項は今年度から実施できるとのことでしたが、4 年生の OB 会費については「合同役員会」の折に OB 会連絡担当から OB 会へ名簿を添えて提出する。
OB 会会計は会費領収書を個人に郵送することとし、代表者にまとめて渡すことはしない。
- ・「OB 会規約」の内容は大体理解いただけたと思うが、この内容を OB 会としても放送研究部としても継承し、これ以降の引継ぎ事項として会則や部則の附則として取り入れる検討をすることになった。

検討内容としては(1) 規約のタイトル、(2) 全体構成、(3) OB 会会則への記載箇所などが次会役員会の議題になると考えられる。

3 創部 60 周年記念行事実施計画について

- ・現在は開催時期を「ゴールデンウィーク中」か「9 月上旬」を考えている。
- ・場所は湘南校舎の「COM SQUARE」を考えている。費用等を考えると、学校での開催が最適と考えた。なお「COM SQUARE」の場合、予約は 3 か月前。
- ・湘南校舎だと OB は出にくい。
- ・都内であれば OB は出席しやすい。
- ・来賓等のことは今のところ「どうしていいかわからずにいる、OB と相談しながら決めていきたい」と考えている。

以 上